

柚洞 一央

YUHORA, Kazuhiro



准教授

所属…環境学部 環境学科

Profile

■主な担当科目 人文地理学、環境地理学、自然環境と文化

■研究者略歴

1994 (平成 6) 年 3月	栃木県立宇都宮高等学校卒業
2001 (平成13) 年 3月	琉球大学法文学部人文学科卒業
2004 (平成16) 年 3月	筑波大学大学院教育研究科修了
2011 (平成23) 年 3月	北海道大学大学院文学研究科修了
2011 (平成23) 年 4月～	室戸ジオパーク推進協議会地理専門員
2015 (平成27) 年 4月～	徳山大学経済学部准教授
2015 (平成27) 年 4月～	高知工科大学非常勤講師 (地誌学)
2017 (平成29) 年 4月～	山口大学人文学部非常勤講師 (人文地理学・地誌学)
2018 (平成30) 年 4月～	公立鳥取環境大学環境学部環境学科准教授
2018 (平成30) 年 4月～	山口大学教育学部非常勤講師 (地域人文地理学)

Research

■取得学位 博士 (文学) 北海道大学、修士 (教育学) 筑波大学

■専門分野 地理学、ジオパーク、ジオツーリズム、地域づくり

■現在の研究テーマ

- ・地球と人が共存できる社会の実現
- ・主体的・対話的で深い学び
- ・養蜂からみる人と自然のつながり

■受賞歴 2008(平成20)年3月 学会賞(奨励賞)日本地理学会

■所属学会 日本地理学会 人文地理学会 日本第四紀学会 北海道地理学会 生き物文化誌学会

Data

■研究等活動

【著書】

- ・「Natural Heritage of Japan: Geological, Geomorphological, and Ecological Aspects」(共著)、2017年、Springer
- ・「フィールドノート古今東西 (FENICS100万人のフィールドワーカーシリーズ13)」(共著)、2016年、古今書院
- ・「中部・近畿・四国のジオパーク (シリーズ大地の公園)」(共著)、2015年、古今書院
- ・「生き物文化の地理学 (ネイチャー・アンド・ソサエティ研究第2巻)」(共著)、2013年、海青社

【論文】

- ・「室戸高校における地理学的視点を取り入れたジオパーク教育」(共著)、2016年、『地学雑誌』125(6)
- ・「ジオパーク活動における地理学的視点の役割」(共著)、2014年、『E-journal GEO』9(1)
- ・「多自然川づくりとは何だったのか?」(共著)、2012年、『E-journal GEO』7(2)
- ・「Bank Erosion along the Rajang River in Malaysia」(共著)、2009年、『地理学論集』84号
- ・「『花蜜資源』を求めて：-アルゼンチンにおける日系人養蜂業者の移動と経営戦略-」、2007年、『地理学論集』82号
- ・「日本の養蜂業における移動空間の狭域化と生産形態の多様化」、2006年、『地理学評論』79(13)

■社会貢献活動

- ・世界ジオパークネットワーク個人会員
- ・ユネスコ世界ジオパーク現地審査員
- ・日本ジオパークネットワーク現地審査員
- ・Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会委員
- ・萩ジオパーク構想推進協議会戦略顧問
- ・山口県田布施町後期基本計画・地方創生検討委員会委員長
- ・周南市立三丘小学校学校運営協議会会長

市民向け講演・グループワークファシリテーター実績多数

テーマ：青少年教育、不登校・発達障害、助け合い社会の実現 (福祉)、人権教育、地域住民主体の地域づくりなど